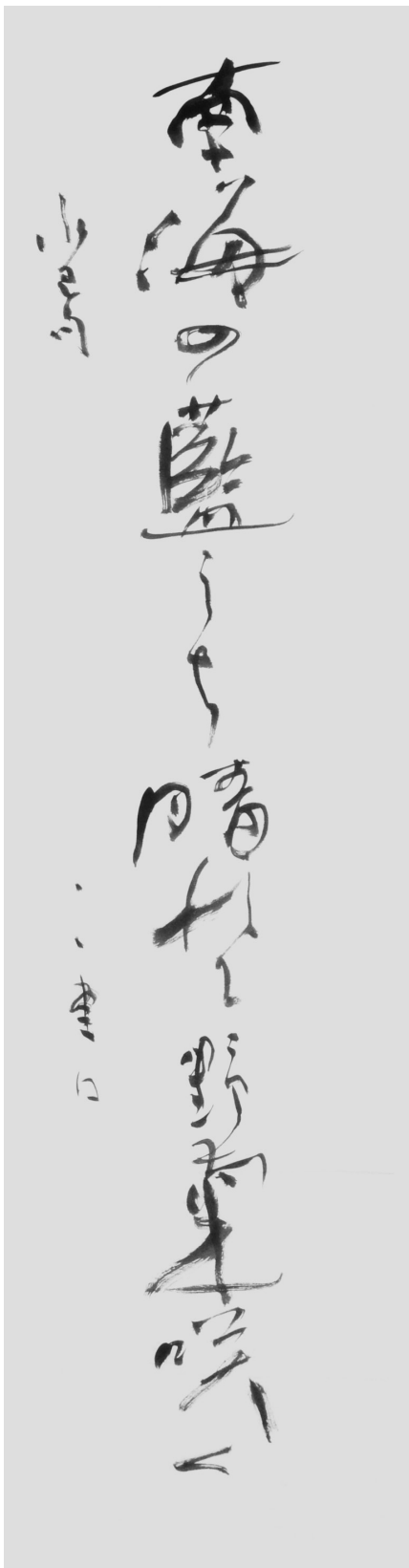


条幅部自由参考

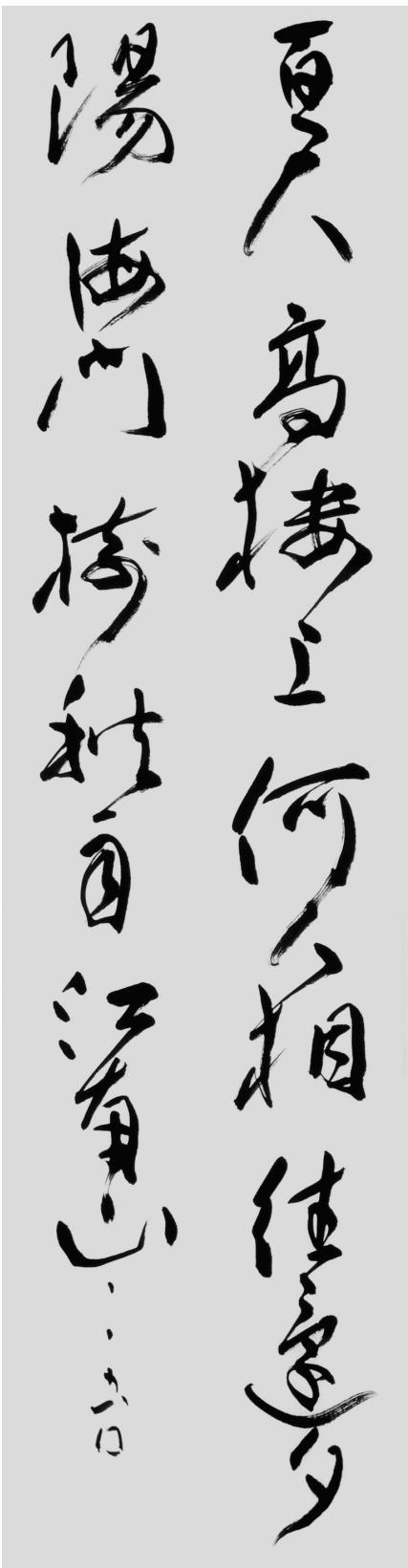
9月25日正午必着

明石春浦先生書



南海の藍うち晴れて野菊咲く(渡辺水巴)

窪田華岳先生書



ひやくせきこうろうのうえ
百尺高楼上
せきようかいもんのは
夕陽海門樹

なんびとかいおうかんせん
何人相往還
しゅうこうなんのやま
秋雨江南山

(王漁洋)

(この巻には) 百尺もの高楼の上に住んでいる高人が描かれている。いったい誰が、ここを訪ねて往来するのだろうか。夕日に映える海門の樹々、秋雨に煙る江南の山々が美しい。



明石幸子書

条幅部創作課題

四種の詩文から一種を選択して出品のこと。

林葉飄風瑟瑟鳴 虛窗唯見一燈明 (木下犀潭)
 人間多少功名夢 化作山房夜雨聲

林葉風に飄って瑟瑟として鳴る。虚窓唯見る一燈の明かなるを。
 人間多少功名の夢。化して作る山房夜雨の聲

松潭月色涼 (孟貫)

松潭月色涼し

月は松影を淵にうつして涼しい。

江深不可渡 山高不可攀 唯有江山隔 無地望乡关

(南宮岳)

江深くして渡る可からず。山高くして攀ず可からず。山川が遠く
 唯だ江山の隔つる有りて、郷関を望むに地無し。 故郷をへだてていて望むすべもないこ
 とをなげいた詩。

日東病僧 (項斯)

日東の病僧 項斯

雲水絶歸路 來時風送船
 不言身後事 猶坐病中禪
 深壁藏燈影 空窓出艾煙
 已無郷土夢 起塔寺門前

雲水 歸路絶ゆ 來れる時 風 船を送りしに
 身後の事を言わず 猶お病中の禪に坐す
 深壁 燈影を蔵し 空窓 艾煙を出だす
 すでに郷土の夢無く 塔を起す 寺門の前

我が部屋にながれりたる山霧のなかに黄いろく灯をともす妻 (前田夕暮)

半紙部規定課題A

9月25日正午必着

氷河
流帯
鑿断

※作品には必ず落款を入れてください。

明石春浦先生書

※課題A(楷書)と課題B(四体の中より一書体選択)の二点を出品のこと。

半紙部規定課題B

9月25日正午必着

行書

河帶斷
冰流

隸書

河帶斷
凝流

明石春浦先生書

冬日野望

于良史

地際朝陽滿

天邊宿霧收

風兼殘雪起

河帶斷冰流

北闕馳心極

南圖尙旅游

登臨思不已

何處可消憂

冬日的野望

于良史

地際朝陽滿

天邊宿霧收

風兼殘雪起

河帶斷冰流

北闕馳心極

南圖尙旅游

登臨思不已

何れの処にか

憂いを消す可き

草書

河帶斷
凝流

行草書

河帶斷
凝流

地上見たすかぎり朝の日ざしが満ちわたり 空のはてに昨夜来の霧も消え去った

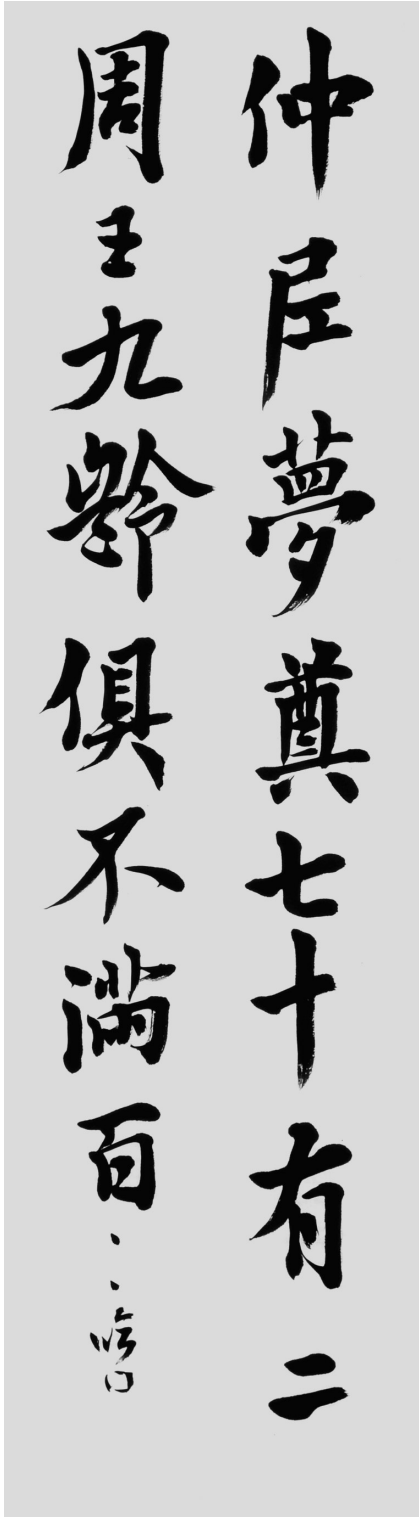
風は残雪をまじえつつ吹き起り 河の水はくだけただけの水を浮べつつ流れる

北方の宮門に心のすべてを捧げているが 南を指してなおも旅中の身の上

高みに上って見はるかせば、もの思いははてしなく 憂愁の心を癒すところをどこに見出せよう



仲尼夢奠ニセラレントキ。七十有二。周王九齡。俱不滿百ニ。彭祖資スルニテシ以導養ヲ。樊重任ジニ性ニ。裁過ワツカニグルセ。盈數ヲ。終歸冥滅ニ。無有得ル停住ヲ者ト。未有不ラ老イ。



仲尼夢奠。七十有二。周王九齡。俱不滿百。



仲尼夢奠。

唐歐陽詢・仲尼夢奠帖

歐陽詢は陳の永定元年（五五七）、潭州臨湘の生まれで、字は信本。中国では南北朝時代を終え、南北朝統一国家としての隋が誕生する。そして、隋代の三十年を経て、中国史上もっとも偉大な王朝といわれる唐王朝が建国された。唐代（六一八〜九〇七）は、建国から滅亡に至るまでおよそ二九〇年間続いたが、とりわけ隆盛を極めたのは二代皇帝太宗（李世民）の時代であった。彼は聡明で、すぐれた政治的手腕をもち、大きな功績を残した。（貞観の治）

文化史的観点からみると、隋から初唐にかけての時代は古今に比類のないほど書の名人大家が輩出した時代で、南北朝の統一によって文化も統一融合を見るに至ったのである。そしてその統一の完成期が太宗の時代であると言われている。

太宗は生来書を好み、殊に王羲之の書を寵愛した。したがって、彼は文化政策の一環として、書道の確立に大いに力を注いだ。その太宗に虞世南とともに重用されたのが歐陽詢である。彼はいかなる書でも巧みにこなした人であったが、その書は楷書に代表され、南朝の伝統的な書を基盤とした典雅な中に力強い動きをこめた書風は、唐王朝の隆昌を表現するものと言えよう。

仲尼夢奠帖は歐陽詢の行書の第一の筆蹟であり、いわゆる歐書の峻拔勁峭の気が溢れたものと言われている。（春濤）

9月25日正午必着

教育部毛筆



かい
海
そう
藻

中学一年

雨宮春聲先生書



とう
陶
き
器

中学二三年

菅井松雲先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



よう
要

てん
点

小学五年

榎戸春龍先生書



こう
好

い
意

小学六年

藤井良泰先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

9月25日正午必着



なん
南

ほく
北

小学三年

藤田幸春先生書



くだ
果

もの
物

小学四年

細谷春誠先生書

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。



明石幸子書

む れ 小学一年・幼年



森戸春濤書

見 る 小学二年

※作品には必ず学年と氏名を毛筆で記入してください。

教育部硬筆

ペン字部

西の空をまっかにそ	める夕焼けの美しさ
-----------	-----------

小学五年

一本足のかかしが黄金	色の波間にたっている
------------	------------

小学六年

他人を責める前にま	ず自分をいましめる
-----------	-----------

中学

森の湖は秋色をうつ	して静かにたたずむ
-----------	-----------

一般(級位)

中明る紫の月丘にあり秋	ぐさつ花の散れたふも
-------------	------------

一般(段位)

なかあか 中明る 紫の月丘にあり 秋ぐさの花の みだ 亂れたるかも (北原白秋)

明石幸子書

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

る	よ
	ぞ
ま	ら
る	に
い	
つ	ひ
き	か

幼年

も	夕
	や
き	け
れ	が
い	
で	と
す	て

小学一年

も	新
の	せ
を	ん
	な
食	
べ	く
る	だ

小学二年

ゆ	米
う	屋
び	の
ん	と
局	な
で	り
す	が

小学三年

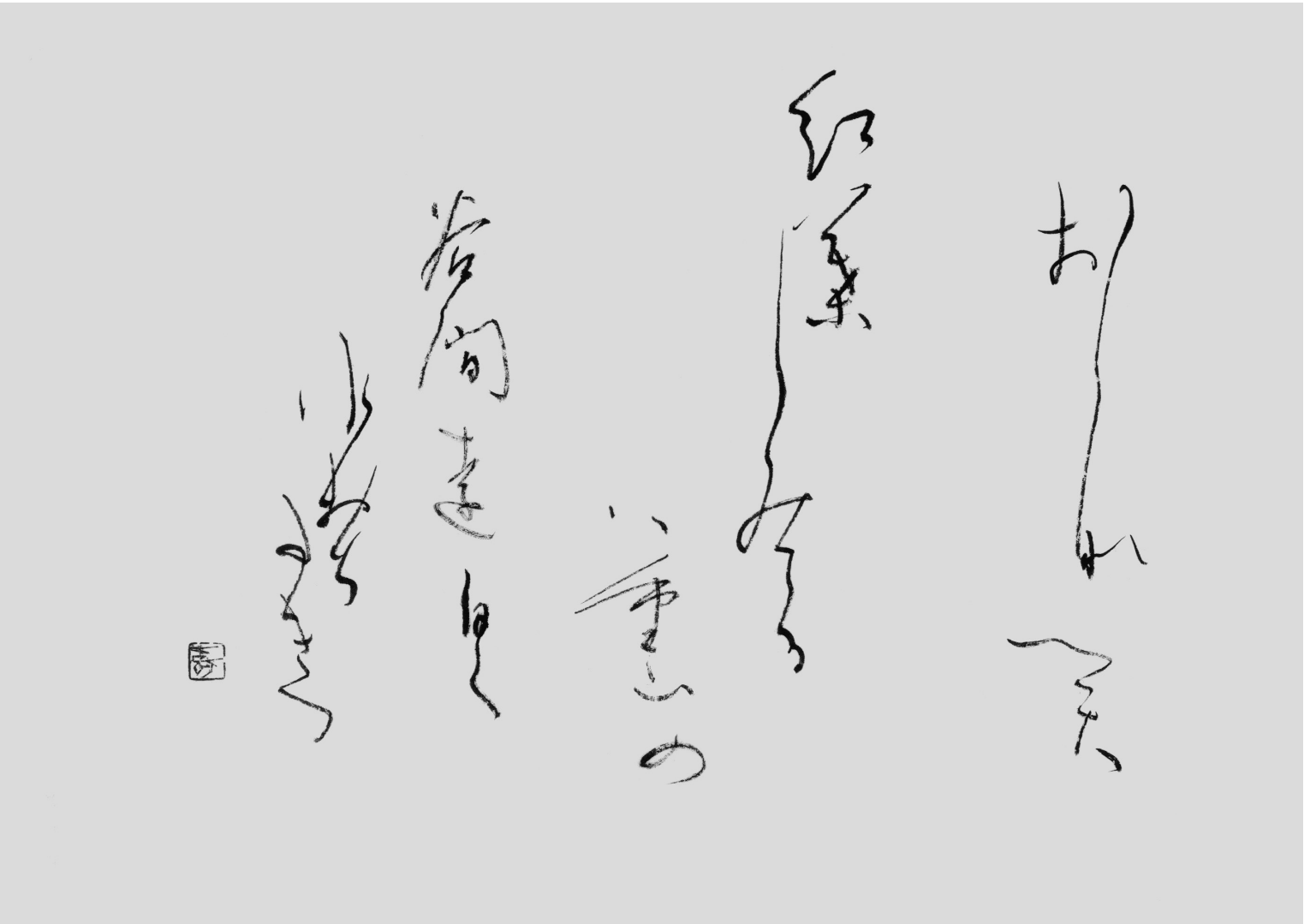
い	薬
	品
に	の
は	取
気	り
を	あ
つ	つ
け	か
る	

小学四年

※出品には玄和硬筆用紙を使用し幼年・小学は鉛筆 中学・一般はペンまたはサインペンで書くこと。
また、作品には必ず学年と氏名を記入してください。消しゴムを使用した作品は出品には適しません。

半紙部かな参考

9月25日正午必着



岩本景楓先生書

おしなべて
那部天
紅葉もみぢしみて照る
八重山やえやまの
谷間とわしろ遠白く
水多おちたぎつ
(伊藤左千夫)